

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：トラバタンズ点眼液 0.004%

主成分：トラボプロスト（Travoprost）
 剤形：点眼剤（2.5mL プラスチック点眼容器）
 点眼液の色 無色～淡黄色
 キャップの色 薄紫色
 シート記載：



この薬の作用と効果について

- ・目の中の液（房水）の房水流出経路からの流出を促進することにより目の中の圧力（眼圧）を下げ、視野の悪化を抑えます。
- ・通常、緑内障、高眼圧症の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。目薬を使って、目のまわりがはれたり、かゆくなったりしたことがある。
- ・無水晶体眼または眼内レンズ挿入眼である。
- ・眼内炎（虹彩炎、ぶどう膜炎）がある。
- ・妊娠または授乳中。
- ・他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は《 医療担当者記入》
- ・通常、1回1滴を1日1回点眼します。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・点眼前はよく手指を洗います。点眼するときは容器の先端が目や目のまわり（まぶた、まつげ）に触れないよう注意してください。
- ・点眼後はまぶたを閉じ、1～5分間目がしらを指先でおさえてください。
- ・点眼のとき、目のまわりにあふれた液は清潔なティッシュなどでよくふき取るか、洗顔してください。
- ・他の目薬を次に点眼する場合は5分以上間隔をあけてください。
- ・点眼し忘れた場合は、その日のうちであれば1回1滴を点眼してください。なお、翌日に点眼し忘れたことを気付いた場合も、1日に2回点眼したり、1回に2滴点眼したりする必要はありません。
- ・誤って多く点眼した場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で点眼するのを止めないでください。

生活上の注意

- ・点眼後、一時的に目がかすむことがありますので、症状が回復するまで自動車や機械の運転操作は避けてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、目の充血、目のかゆみ、目のまわりの多毛、目がごろごろする、目の痛み、目がしみる、見えにくい、目やに、目のかすみ、目の乾燥、目のまわりの皮膚の色の变化、まぶたのただれなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

腫の色に変化がみられる【虹彩色素沈着】

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・乳幼児や小児の手の届かないところで、直射日光を避けて保管してください。
- ・1～25℃で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。